

2007年、佐賀県武雄市で産声を上げた「進学塾ブレスト」。`勉強はスポーツだ!、をスローガンに掲げる同塾は、10年目を迎えた今春、3校舎目を開校した。さらにこの12月には、佐賀市内に新たに4校舎目を開校させる。武雄市の教育委員も務める代表の犬走智英氏に、これまでの歩みや今後の展望について聞いた。



### 合い言葉は「勉強はスポーツだ!」

ブレストの教育理念をお聞かせください。  
「Studying is like Sports!」(勉強はスポーツだ!)を合い言葉

に、勉強を`楽しく・本気で・バランスを考へながら`頑張るのがブレストのスローガンです。社会に出て仕事や人生を`スポーツ感覚`で頑張ることで、プレッシャーやストレスに押しつぶされず、活躍し続ける人材の育成を理念としてきました。

また塾名にもあるように、ブレスト(ブレインストリーミング)しながら、いろいろなアイデアを出して、時代や地域のニーズに先手で応えられるようにしています。例えば、この10年の間に、ブレストの集団指導は、電子ホワイトボードや

デジタル教材を活用する形になりました。以前は板書に時間がかかり、授業内に十分な問題演習が出来ていませんでしたが、今では演習はもちろん、学校の宿題までアドバイザーする時間を授業内に確保出来るくらい、効率的かつ効果的な指導が実施出来ています。

「ほかにブレストいして変えたことはありますか?」

映像授業を採り入れたことですね。8年前くらいかな?休んだ子のために自分たちの授業を録画して見せた時に、`映像は時空を超えるスゴイ教材になり得る!`と思ったんです。そこで授業を録画して、コンテンツを整えていき、それをタブレットで見せるスタイルも導入しました。

### 目指したのはスポーツジムのような塾

「今春には伊万里市に新校舎をオープンされたそうですね。」

はい。「進学塾ブレストNEXT ONE(ネクストワン)」というブランドです。創業から10年が経ち、改めて「原点とこれから」を考えたところ、`なるいいとこ取り`ではなく、ブレストの`勉強はスポーツだ!`の理念をもっとストレートに体现できる、新しい価値やサービスを提供したいと思うようになったんです。そこで生徒本人の`自立に焦点を当てた、スポーツジムのような教室`を目指すことにしました。

### 「これまでのブレストと何が違うのでしょうか?」

NEXT ONEでは小中高生全ての科目が映像授業を活用した、自立型学習となっています。日々の勉強は`ワークアウト`と銘打って、自分のペースやレベルで学ぶことができます。塾にはいつ来てもいいようにして、講師は`インストラクター`として子どもたちのやる気を引き出し、メンタル面のサポートや進路のアド

バイス、進捗管理などをおこなっています。

また、スポーツジムでみんなが集まって取り組む`スタジオエクササイズ`のように、任意で参加できる`集団授業もイベント的に実施`。英語を使った理科実験や、ディベートなどを行っています。

「インストラクターである先生の役割は、ほかにありますか?」



ブレストNEXT ONE伊万里校の「勉強ワークアウト」の様子

月1回以上、各ご家庭にコミュニケーションのメールを送っていますね。子ども一人ひとりを毎月ナンバーワンかオンラインワンにしたいんです。保護者の方はとても楽しみにしてくれていて、多くの方から返信がくるほどです。

それから、佐賀という地方都市であつてもグローバル

### 佐賀を起点にさらなる発展を目指す

「犬走さんは武雄市の教育委員も務めています。どのような活動をされていますか?」

通常、教育委員は内々に決まることが多いのですが、私は3年前、公募があった時に、筆記試験や面接を受けて教育委員になりました。塾講師、企業経営者、男親という3つの立場から、何か教育行政に対して提言出来ることがあるんじゃないかと思っただけです。

私は高校時代、本音と建て前が分からず、大人や学校の言うことに矛盾を感じていた時期がありました。茶髪やピアスで学校に行っていたのは、

「学校の先生との関係はいかがでしょうか?」

その時私に出来た、最大限の抵抗だったのかもしれない。学校現場に提言出来る立場になった今、あの時感じた葛藤と重ねながら、少しでも子どもたちの気持ちを汲んであげたいとも思っています。責任と義務の反対には、自由や権利があります。両者の橋渡しのな立場に成れたらいいなと思っています。

### 今後の目標をお聞かせください。

12月には佐賀市内にNEXT ONEブランドでもう1校開校します。さらに今後も、佐賀を起点としてNEXT ONEを展開するつもりです。`勉強はスポーツだ!`を合い言葉に、次の時代をたくましく生き抜いていく、自立した子どもたちを育てるサポートをしたいです。



犬走智英氏